

第三次館林市生涯スポーツ推進計画（概要版）

計画を策定
しました！

計画策定の趣旨

平成 24 年 3 月に策定した「第二次館林市生涯スポーツ振興計画」の適用時期が令和 3 年度に終了することから、「スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる」ことを目指して、今後のスポーツ施策を総合的かつ計画的に推進するために、新たに「館林市生涯スポーツ推進計画」を策定するものです。

計画の期間

令和 4(2022) 年度から令和 13(2031) 年度までの 10 年間とします。

スポーツの定義・捉え方

心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養（かんよう）等のために行われる運動競技その他の身体活動全般をスポーツとして広く捉えます。なお、スポーツを観戦する「みる」スポーツやボランティアや指導者としてスポーツ活動をサポートする「ささえる」スポーツも含んでいます。

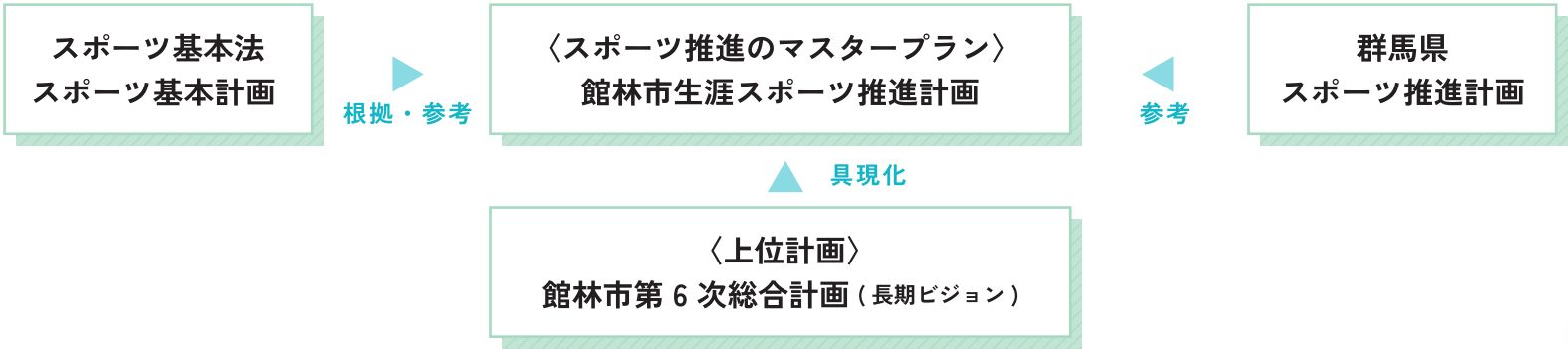
計画の基本理念

「だれでも・いつでも・どこでも・いつまでもスポーツがあるまち たてばやし」



館林市が、市民の誰もが、生涯にわたり、あらゆる機会と場所においてスポーツに親しめるまちになるよう、「だれでも・いつでも・どこでも・いつまでもスポーツがあるまち たてばやし」を基本理念として計画を推進します。

計画の位置づけ



施策体系

4つの柱

（施策の方向性）

と 施策展開

（数値目標）

4つの柱（施策の方向）

施策展開（数値目標）

1	スポーツ環境の 充実		現状		目標	
			現状		目標	
1	スポーツ環境の 充実	① スポーツ実施率向上（週 1 回以上）	49.6%	→	60.0%	
		② 障がい者のスポーツ参加促進（イベント参加者数）	58 人	→	100 人以上	
		③ 20~30 代女性のスポーツ実施率向上（週 1 回以上）	38.4%	→	60.0%	
2	スポーツ活動への 支援		現状		目標	
			現状		目標	
2	スポーツ活動への 支援	① スポーツ指導者講演会、研修会等の定期的な開催	5 回	→	5 回	
		② 総合型地域スポーツクラブの活動支援（クラブ数）	1 クラブ	→	2 クラブ	
3	競技スポーツの 推進		現状		目標	
			現状		目標	
3	競技スポーツの 推進	① 競技優秀者増加に向けての環境整備（競技優秀者数：全国 8 位、関東大会 3 位以内入賞者）	16 人	→	50 人及び 5 団体	
		② ジュニア世代アスリートの発掘・育成（スポーツ少年団委員数）	515 人	→	800 人	
4	スポーツ施設の 適正管理		現状		目標	
			現状		目標	
4	スポーツ施設の 適正管理	① スポーツ施設満足度の向上	42.6%	→	50.0%	
		② スポーツ施設利用の促進（スポーツ施設利用者数）	484,460 人	→	500,000 人	
		③ スポーツ施設の計画的な整備・修繕の実施	77 件	→	80 件	

目標

「スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる」

